

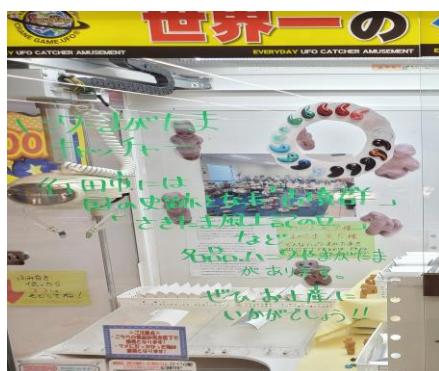
「さきたま」が「さいたま」へ？

埼玉県の県名の由来ともなった埼玉古墳群を知る機会に！ (※諸説あり)

県外からの来客も想定されるゴールデンウィーク期間

【埴輪！勾玉!!キャッチャー】登場

「笑顔創造」を企業理念とする株式会社東洋(代表取締役:中村秀夫/本社:埼玉県北本市 以下、当社)は、運営するクレーンゲーム設置台数が約350台の、2012年に1店舗あたりのクレーンゲーム設置台数でギネス世界記録に認定された、元祖・世界一のゲームセンター『エブリディ行田店(埼玉県行田市)』にて、2021年4月25日(月)より、約5cmサイズの埴輪(はにわ)や、ターコイズやオニキスなどで作られた勾玉が獲れるクレーンゲーム【埴輪！勾玉!!キャッチャー】を登場させました。



↑埴輪！勾玉!!キャッチャーの台の写真



↑景品で獲れるミニ埴輪や勾玉の一部



↑台の作成担当者イチオシ 馬のミニ埴輪

エブリディ行田店のある埼玉県行田市には、埼玉県の県の名前の由来になった(※諸説あり)とされる、8基の前方後円墳と1基円墳の計9基からなる大型の埼玉古墳群(さきたまこふんぐん)があり、国の特別史跡に指定されています。

今年の3月末頃、埼玉県埋蔵文化財調査事業団の発表で、埼玉古墳群から北に約2kmに位置する、古墳時代後期(六～七世紀)の集落跡とみられる行田市の「北大竹遺跡」から、令和になっての発掘調査にも関わらず、一つの遺跡から出土したものとしては全国最多となる45点の子持勾玉(こもちまがたま)など古墳時代の祭祀(さいし)具が大量に出土したと発表があり、県の文化財収蔵施設で一般公開されるなど、話題になりました。

エブリディ行田店では、コロナ以前、ゴールデンウィークや夏休みなどの長期休暇になると、埼玉県内はもちろん、県外から多くの方にご来店頂いており、コロナ禍で迎える3年目のゴールデンウィークとなる今回、以前のように、県外から多くの方にまたご来店頂ける様に戻って欲しいという想いと、ご来店頂いた方に『埼玉県』の魅力や、県名の由来になったとされる『古墳』などを通じて、歴史や土地に興味を持っていただければとの想いで、今回【埴輪！勾玉！キャッチャー】を登場させたので、クレーンゲームを楽しむだけでなく歴史を感じたり、興味を持って頂ければと考えております。こちらは期間限定での展開台となっており、はにわは全7種、勾玉は全5種となっております。

【ご連絡・お問い合わせはこちら】

会社名:株式会社東洋

広報担当者: 緑川裕一 (みどりかわゆういち)

広報部直通電話: 080-6858-9626

広報担当メール: midorikawa@everyday.co.jp

住所(本社):埼玉県北本市中丸9-211

電話番号: 048-593-0999

FAX番号: 048-593-0997

コーポレートサイト: <https://ev-toyo.com/>

エブリディ行田店 HP: <https://ufo-everyday.com/>